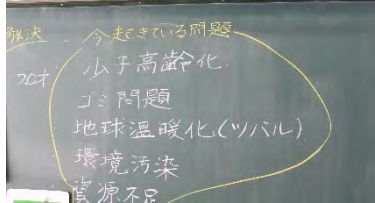










単元名	水産業のさかんな地域	
対象校種	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校	社会科 総合的な学習の時間
教科の目標	<p>【社会科】</p> <p>我が国の水産業に関わる人々が、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送や販売方法を工夫したりして、良質な水産物を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解できるようにする。</p> <p>【総合】</p> <p>自分たちに身近な海での漁体験や、水産業の現状と課題について考えることを通して、持続可能な社会を形成していくための資質を養う。</p>	
実践の様子	<p>総合的な学習の時間 『〇〇の海、今 これから』</p> <p>①日本の漁業について確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の好きな魚介類の漁場（産地）について考え、日本近海だけでなく、太平洋やインド洋などからも魚が運ばれてくることを確認する。 <p>②漁業や観光が主な産業の〇〇が抱える海洋問題について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業関係者や観光業に携わる人々の願いについて考える。 ・魚介類にとって、住みやすい海を考える。 ・児童のイメージを具体的な言葉で表す。 ・SDGs テキスト「私たちが目指す世界」を読み、〇〇に抱える問題を解決するためのカードを選ぶ。 <p>【児童の反応】</p> <p>(願い) ・たくさん魚が獲れてほしい。 ・観光客がたくさん来てほしい。</p> <p>(問題点) ・ゴミ ・マイクロプラスチック</p> <p>(選択したカード)</p> <p>8 働きがいも 経済成長も 11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 14 海の豊かさを守ろう</p> <p>③〇〇の海の今後について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が取り組んでいけることを考える。 <p>(児童の回答) ゴミを捨てない、拾う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の考えを実践した場合の海の変化について考え、SDGs カードを対応させる。 <p>(児童の回答) ・魚が育つ ・きれいになる ・働いていける ・安心して遊べる</p>	



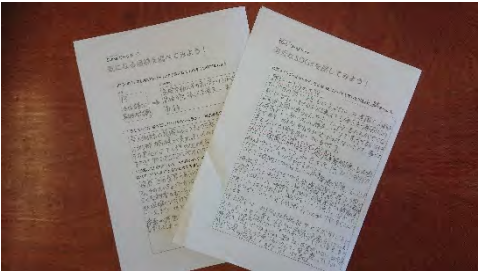

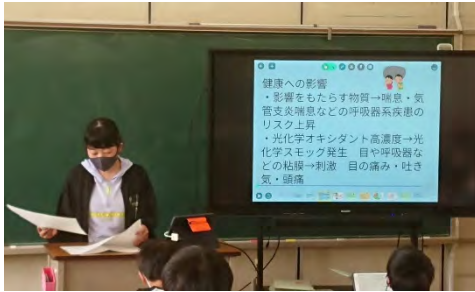

単元名	持続可能な町づくり	
対象校種	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校	総合的な学習の時間
教科の目標	<p>○**町の現状に関わる探究的な学習の過程において、ウェビングの手法及びSDGsカードを用いてSDGsに関する学習活動を構想し、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。</p> <p>○**町の現状から、自ら課題を立て、課題の解決に向けて収集した情報を目的に応じて取捨選択、整理、分析して考える力を身に付けるとともに、根拠を明らかにしてまとめ、表現することができる。</p> <p>○**町の現状についての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、自己決定した活動に目的意識をもって粘り強く取り組み、よりよい解決に向けて工夫しようとする。</p>	
実践の様子	<p>①世界各国の現状について 1学期に調査した世界のSDGsについて共通理解を図り、お互いが調査した項目との関連性を明らかにした。子供たちは17項目すべてが細部で密接に関わっていることに気付き、郷土のために何をすべきか考える基盤をつくることのできた。</p> <div data-bbox="751 607 1444 913" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%; padding: 5px;"> <p>伝記などを読んでいると不平等のことがよく出てくるから</p> <p>平和は大切だし、戦争とかになっちゃったら、いろいろなものなくなってしまうから。</p> </div> <div style="width: 45%; padding: 5px;"> <p>病気が少なくなっほしいからお金がなく苦しんでいる人が多いと思ったから</p> <p>なぜ、身近に水がないのか調べたい</p> </div> </div> </div> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">気付きや疑問</p> <p>②持続可能な町づくりのために より自分事として考えられるように、世界から日本、日本から**町へと焦点化した。SDGsの視点は働き方と福祉、環境に分かれた。</p> <div data-bbox="715 1039 1129 1267" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>これまでの学習のふりかえり</p> <p>世界のSDGs</p> <p>↓</p> <p>日本のSDGs</p> <p>↓</p> <p>のSDGs</p> <p>自分事として考えよう</p> </div> <div data-bbox="1129 1039 1444 1267" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  </div> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">身近なSDGsへ</p> <p>子供たちにとって郷土の「人口減少」が大きな課題であると結論づけられた。「人口減少」を少しでもおさえるために、働く場所の確保や福祉施設のさらなる充実など、解決策を多面的に考えることのできた。</p> <p>③プレゼンテーション 人口の低下による諸問題（働く場所や農業従事者の減少、高齢化に伴う福祉施設を増やす必要性等）について今からできる活動を一人一人がスライドにまとめ、これから取り組んでいきたい実践計画を発表した。これまで育ってきた郷土に必要なことを考えることによって、SDGsに関する知識を深めると共に郷土愛の大切さにもふれることのできた。</p> <div data-bbox="778 1487 1098 1742" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学校の課題</p> <p>1 少子高齢化 2 特産物</p> <p>3 必要性 4 人数の減少</p> </div> <div data-bbox="1098 1487 1444 1742" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  </div> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">視点を明確に</p> <p>④他学年への広がり 8学年でも総合的な学習の時間でSDGsに関する学習を実施している。まずは、映像や統計資料を活用して世界の現状を知ることから始めた。来学期からは社会科の学習と関連させて世界のSDGsについて見識を広めていく計画となっている。</p>	

単元名	SDGs とは何だろう	
対象校種	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校	総合的な学習の時間
教科の目標	SDGs とは何かを知り、2月にある校外学習でSDGs と関連付けた自分のテーマを考えることができる。	
実践の様子	<p>① 今、世界で起きている問題を書いてみよう。 少子高齢化、ゴミ問題、地球温暖化、環境汚染、資源不足、差別問題など様々なことが挙げられた。</p>  <p>② 持続可能な開発目標～2030年までの17の目標について知ろう～ 2030年は5年生の児童が20才になる年であることを話して、親近感をもたせた。17の目標の中には、児童にとって難しいものもあるので分かりやすく説明しながら掲示した。</p>  <p>③ 17枚のカードから自分の興味のあるカード選んで調べよう。 自分の興味のある目標について、タブレットPCを使って調べ学習をする。</p>   <p>④ クイズをつくろう 調べた内容をクイズにしてクラスの前で発表した。 「アフリカ、西アジア、南アジアの地域の中で1/5が小学校に通えません。しかし、全員が学校で勉強ができるようにする目標は何番でしょうか」PCで調べた内容もクイズの中に入れて出題するなど、学習の深まりも感じられた。</p>  	
	<p>授業を実践しての振り返りと教頭としての取り組み</p> <p>(1) 教頭として、SDGsを周知させるために、昇降口前の掲示板にSDGsコーナーを設け、17の目標について解説を付けて掲示してみた。</p>    <p>(2) 5学年では、秋に予定されていた宿泊学習がコロナのため中止され、2月につくば霞ヶ浦りんりんロードのサイクリングが計画されている。そこで茨城の歴史や自然に対する見聞を広めると共に、SDGsと関連付けた自分のテーマをもつことで、自分の生活や生き方について深く考えることができるきっかけになると思い、本授業を実施した。児童はSDGsのゴールが2030年でその頃、20才になる未来に思いを寄せ、熱心に取り組む様子が見られた。振り返りでは、「世界中で困っていることを知り、1つでも自分ができることがあれば、それを考えていきたい」と書く児童もいてSDGsが自分の身近なこととしてとらえるきっかけとなった授業ができたと感じた。</p>	


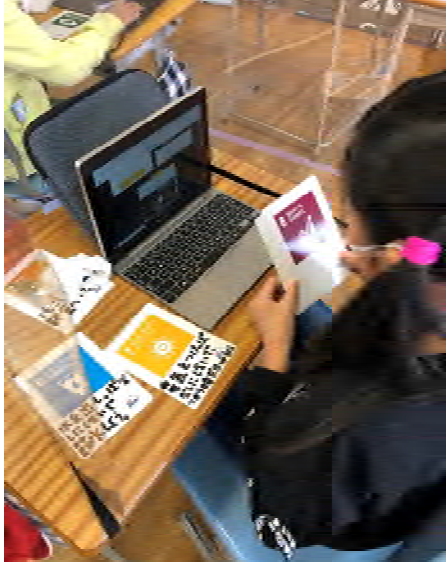



単元名	福祉	
対象校種	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校	総合的な学習の時間
教科の目標	探求的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を通して、「生きる力」を育み、「生きる元（源）気」を育む。	
実践の様子	【17の目標の優先順位を決める活動】	
	① どの目標を優先して解決すべきかを話し合う活動をグループ毎に行った。1学期にSDGsについて基本的なことは学習していたため、スムーズに話し合うことができた。	
	② 4班に分かれて優先して解決すべきランキングを作成した。それぞれの上位3つを比較すると、「平和と公正をすべての人に」「パートナーシップで目標を達成しよう」「すべての人に健康と福祉を」が含まれているものが多かった。国語の「一つの花」や総合的な学習の時間の「福祉」などの学習が、児童の価値観に影響を与えていることが読み取れた。	
	③ 漢字が読めないカードもあったが、子どもたちはピクトグラムを頼りに判断している様子が見られた。また、カードになっていることで、比べたり、並べたりし始める児童が多く見られた。話し合いの際には、「水がきれいじゃないと生きられないから・・・」「戦争が起きてたら他のことは何もできないよ・・・」など理由を付けて意見を述べるなど、目標達成に向けて真剣に議論を交わしていた。	
④ SDGsについて学習を始めたばかりの子どもたちではあったが、非常に活発な意見交換が見られた。SDGsについて学ぶ第1歩としては、関心を高めることにつながるため、有効な活動であるといえる。		

単元名	はじめよう！エコアクション〈2年生〉～われら 地球市民！～	
対象校種	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校	総合的な学習の時間
教科の目標	環境かるたに取り組むことを通して身近な環境問題やエコ活動について自分なりの興味や疑問をもち、進んで課題を追究しようとする。	
実践の様子	<p>① [IN]課題発見</p> <p>○環境かるたに取り組む</p> <p>○〇市全体でエコ活動に取り組んでいることを知った。</p> <p>○G T（環境かるた制作者 元高校養護教諭）の話を聞き、かるたが伝えたいことやかるたとSDGsとの関連について知った。身の回りのエコ活動に関心をもち、SDGsカードとの関連を考えた。生活科との関連で町のお店のエコ活動について取材をすることにした。</p> <p>② [ABOUT]調査・交流・実践</p> <p>○身の回りのエコ活動についてインターネットや本で調べたり家庭のエコ活動について調べたりしてみた。</p> <p>○学校で取り組んでいる社会貢献活動や地域で行われているエコ活動がSDGsカードのどれと関連しているか考えた。</p> <p>○国立環境研究所のG Tから</p> <p>「どう思う？何ができる？みんなで話そう 地球温暖化のほんとうのこと」のお話を伺い、環境問題についての知識を深めた。</p> <p>○調べたことを交流し自分の考えをもつようにした。</p> <p>○一人一人ができることを考え実践したり、みんなでチャレンジすることについて話し合い実践したりした。</p> <p>③ [FOR]提案・発信</p> <p>○身の回りの人にエコ活動について伝えるため、エコシールを作った。SDGsカードのイラストも加えた。</p> <p>④ [IN]新たな課題発見</p> <p>○自分たちの活動を振り返り、これからの見通しをもった。</p>	



単元名	世界のあんな国やこんな国	
対象校種	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校	総合的な学習の時間
教科の目標	<p>・自分の興味のある国について、その国の課題の解決に必要な情報を収集し、これまでの知識と結びつけながら、必要な情報を取捨選択し、情報を整理する力を身に付けることができる。(知識及び技能)</p> <p>・世界の国々について学び、持続可能な開発のために、自分たちができることは何かを考え、まとめることができる。(思考力、判断力、表現力等)</p>	
実践の様子	<p>①興味のある国の文化などについて、書籍やインターネット等を使い、調べる。 一人一台の端末を用いて、自分の興味のある国について、日本との類似点や相違点について調べた。この時に、自分の興味のある国や日本のSDGsに関する内容も調べ、まとめた。</p>  <p>②ゴー・ゴールズ! のスゴロクを使って、SDGsを学ぶ。 スゴロクのクイズ形式で、SDGsに関する世界の問題や現状を知ることができるため、児童は意欲的に取り組むことができた。クイズが選択式であるため、小学生には難しい問題もあったが、楽しく取り組むことができた。</p>  <p>③調べた国の発表資料を作成し、発表する。 一人一台の端末を用いて、個人で資料を作成し、発表を行った。ロイロノートというアプリケーションソフトを使うことで、簡単に資料を作成することができた。</p>  <p>④ゴー・ゴールズ! のスゴロクのオリジナルを作成し、実践する。 今回の研修で配布されるSDGsカードに自分でクイズを考え、質問シートをつかった。自分のオリジナルの問題作成は難しかったが、グループで協力するなど、意欲的に取り組むことができた。作成したカードをグループごとに交換し、スゴロクを行うことで、楽しみながらSDGsの理解をさらに深めることができた。</p> 	

※「ゴー・ゴールズ! すごろくでSDGsを学ぼう」は、国際連合広報センターが作成した教材です。

単元名	SDGsについて知ろう	
対象校種	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校	総合的な学習の時間
教科の目標	具体的な事象に積極的に関わる活動を通して、学び方やものの考え方などの課題を解決する能力を育てるとともに、体験したことや学んだことを自己の生き方に結びつけて考えようとする態度を養う。	
実践の様子	<p>1学期には、17の目標のうち、各自が興味のある目標について調べ学習を行った。そして、絵本や新聞などにまとめた作品の交流会を行った。この学習のまとめとして、17の目標達成のために自分たちにできることについて考え、それを全校児童に知らせるポスターを作るという活動を行った。</p> <p>①4人程度のグループに1セットずつカードを渡し、17の目標達成のために自分たちにできることを書き込んでいった。4人で分担しているグループや、1つずつみんなで考えを出し合っているグループがあった。初めに自分が調べた目標について書き、それ以外の目標についてはインターネットを活用して調べながら考えていた。その際、普段の生活でできることを、低学年にも分かりやすい言葉で書くということを意識するように指導した。ティッシュですぐに字を消すことができたため、何度か書き直ししながら言葉を選んでいた。</p> <p>②9つのグループから出た内容をもとに、17の目標について3~6個ずつの自分たちにできることを整理して、ミニポスターを作った。「水を出しっぱなしにしないようにしよう」は、水道ごとに1枚貼るから9枚必要だね」など、内容に応じてどこに貼るとよいかを話し合った。字を書く際には、大きく丁寧に、とても慎重に書く姿から、見る人たちを意識している様子がうかがえた。</p> <p>③ミニポスターを校内に貼った。「SDGsについて知ろう」は自分たちが知るだけで終わりではなく、1人でも多くの人に知ってもらい、1人1人自分にできる行動をとることが大切だという思いを実践することができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 10px;">    </div>	